

みしな

みんなで いっしょに なかよく vol.20
2010.6.5

- 1.男女の人権の尊重
- 2.社会における制度又は慣行についての配慮
- 3.方針の立案及び決定への共同参画
- 4.家庭生活における活動と他の活動の両立
- 5.男女の生涯にわたる健康の確保
- 6.国際社会の動向を踏まえた取り組み

がんばっています！

えき かつ 「駅活」

黒磯駅前活性化委員会(通称:駅活)

黒磯駅前のにぎわいを取り戻そうと、平成19年9月に発足した『駅活』を取材しました。「キャンドルナイト」や「黒磯駅活ひろばカワツタ家」、「花いっぱい活動」などを企画・運営している駅活。初めは商店会の後継者ら12名でしたが、有志で様々な仲間が加わり、現在は20～50歳代の17名で活動しているそうです。



駅活PRキャラクター
招きべこの『モースケ』



憩いの場「カワツタ家」は4ページでご紹介します！

男性も女性もいますが、 運営のために気をつけていることは？

【会長】 会の意思決定については、各班で意見を揉んでもらい、全体会で決定しています。会の立上げの時から女性2人も参加してくれていますが、男女の壁とか、分けけてみているということはありませんが、女性でしか気がつかない視点をくれ、参考になっています。

【委員】 会の中で、色々な仕組みを学ばせてもらっており、勉強になっているし、心の支えとなっています。意見も自由に言っています。



アンケートをもとに車座談議と協力して実施「花いっぱい運動」

駅活のポイントは？

手作りの活性化委員会なので、いかにお金をかけずに活性化できるか、みんなで知恵・アイデア・労力を出し合い、ローコストでのまちづくりを考えています。地域の皆さんの協力、行政との連携・情報交換が大切。何事も「やってみる!」という姿勢で、駅前を拠点に活性化の輪を広げていきたいです。

「キャンドルナイト」



第6回黒磯駅前キャンドルナイトが開催されます！

6月19日(土) 午後3時～8時30分

駅活やボランティアの皆さん手づくりの約2000個のキャンドルの温もりある光が輝きます。ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

ハローワーク大田原 マザーズコーナー	P2
「保育園」、「放課後児童クラブ」	P3
「カワツタ家」、男女共同参画週間	P4



子育てと仕事を両立するお母さん、お父

ハローワーク大田原 マザーズコーナー



- ハローワーク大田原 1 階にパーテーションで仕切られたマザーズコーナーがあります。
- 20歳未満のお子さんがいるかたが利用できます。（母子家庭、父子家庭を含む）
- 結婚、出産、育児で退職されたかたおよび在職中のかたで転職を希望されるかたに向けて、就職のための相談や情報提供、セミナーを開催しています。
- 電話での予約ができます。（予約がなくても相談可能です）
- 子育てしながら働きたいあなたを応援しています。

支援メニュー

- ① 担当制・予約制による就職相談（同じ相談員が担当してくれます。予約ができます。）
- ② 履歴書・職務経歴書の作成支援
- ③ 面接の受け方のアドバイス
- ④ 子育て情報提供・求人情報提供
- ⑤ セミナーの開催（就職活動準備コース・面接対策コース）※セミナーに託児はありません

取材を終えて

子育て中のお母さんが就職するには、仕事をみつけるだけでなく、お子さんを預ける先の確保や、その費用と収入の比較など、様々な情報や条件の整理が必要で、時間がかかることを実感しました。長引く景気低迷のため、希望する仕事に就くことがむずかしい状況のなか、「希望する条件を緩和しての就職になる場合もあるが、就職を希望されるかたは気軽に来所してほしい」と担当の相談員さんがおっしゃっていました。

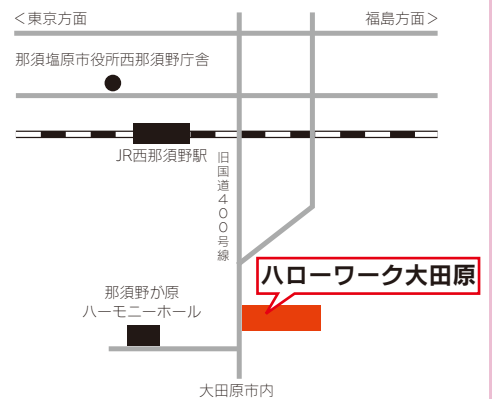
ハローワーク大田原 マザーズコーナー

（ハローワーク大田原 1 階）

大田原市紫塚 1-14-2

電話 0287-22-2268（詳しくはお電話下さい）

平日 8:30~17:15 ※土・日曜、祝日、年末年始は閉庁となります。



子育てと仕事の両立をなぜ勧めるのでしょうか？

那須塩原市男女共同参画行動計画の基本目標Ⅳに「家庭生活とその他の活動との両立の支援」があります。これは、男女が、自らが望む活動に参画し、豊かな人生を送るためには、家庭生活と仕事、その他の活動とを両立していくことが重要であるとの考えに基づくものです。行動計画では、これまでの「男は仕事、女は家庭」という役割分担意識を変えて、「男性が家事や育児に積極的に参加する」、「女性が出産や育児、家事と仕事を両立できる」環境づくりに向け、評価目標を決めて各種の事業を進めています。

那須塩原市が実施した男女共同参画に関する意識調査の結果、「女性が仕事をもつことについての考え方」では「子どもが生まれたら仕事をやめ、子どもが大きくなったら再び仕事をもつ方がよい」という意見が53.8%と最も多く、現実には、国勢調査の結果からも女性の労働力率が20代後半から30代で大きく低下しています。このため、女性の再就職を支援するための仕組みがつけられているのです。

さんを支援するための事業があります。

那須塩原市の事業

●保育園

事業名	事業内容	対象	
通常保育	保護者の就労や疾病などにより、家庭において児童を保育することができないと認められる場合に、保育園で保育を行います。 (市内21園)	両親及び同居親族が就労などで保育ができない家庭の乳幼児(申込みには指定の書類が必要になりますので、あらかじめ下記にお問い合わせください。)	
特別保育	延長保育	保護者の就労形態の事情で、保育できないお子さんを通常の保育時間を超えて保育します。 (市内10園で実施)	公立保育園・認可保育園に在園し、保護者の就労形態などの事情で、保育が困難になったかた。
	休日保育	保護者の就労などの関係で、休日に保育が困難となったとき、お子さんをお預かりします。 (塩原保育園、ほし保育園)	公立保育園・認可保育園に在園し、保護者の就労などの関係で、休日に保育が困難になったかた。
	病後児保育	保育園などに通っている乳幼児が病気回復期にあり、集団保育や家庭での保育ができない期間、その乳幼児を一時的にお預かりします。 (友里かご保育園、ほし保育園)	病気の回復期にあるため集団保育が困難な乳幼児で、保護者の勤務の都合などにより家庭での保育が困難となったかた。
一時預り	保護者が一時的に保育できないお子さんをお預かりします。 (市内7保育園)	市内に住所を有するお子さんを持つ保護者で、冠婚葬祭、通院、リフレッシュなどにより一時的に児童の保育ができないかた。	

担当者から

平成23年4月から通常保育を希望されるかたは、平成22年10月からの申込みになります。また、年内の入園の申込みは随時受け付けています。

お問い合わせ先

保健福祉部 子ども課 保育係
電話 0287-62-7042
ファックス 0287-63-8911

●放課後児童クラブ(学童保育)

事業内容	対象
仕事や病気、出産などにより、昼間保護者などが家にはいない家庭のお子さんを、放課後や長期休業日にお預かりします。	市内の小学生(原則3年生以下)で、昼間保護者などが家にはいない家庭のお子さん

担当者から

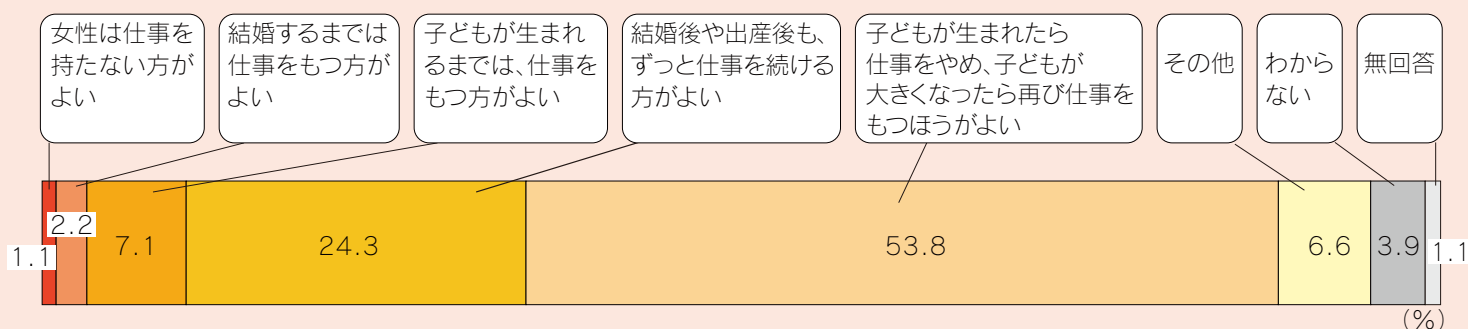
各地区にクラブがあり、開設日や保護者負担金、申込み方法が異なりますので、利用を希望されるかたは、直接クラブにお問い合わせ下さい。クラブの情報は、市のホームページをご覧ください。右記にお問い合わせください。

お問い合わせ先

教育委員会事務局 生涯学習課 生涯学習係
電話 0287-37-5364
ファックス 0287-37-5479

女性が仕事を持つ事についての考え方

那須塩原市が平成20年11月に20歳以上70歳未満の男女2000人を対象に行った「男女共同参画に関する意識調査」の結果、「女性が仕事をもつことについての考え方」は次のような結果が得られました。



「カワツタ家」って？

駅活が実施したアンケートで、アンテナショップや憩いの場が欲しいという声から、商店会長を通じて交渉し、駅前通りの空き店舗を借りられることになり、メンバーが協力して手作りのリフォームをしました。「カワツタ家」という名称は、もともとの「カワタヤ洋品店」の語呂を残したのと、変化という意味も込めてつけました。初めは無人でしたが、平成21年8月から国の「ふるさと雇用再生特別事業」を利用し、2人の女性が常駐してくれています。



駅活手作りの 地域の憩いの場 「カワツタ家」

誰でも利用できるのですか？

どなたでも利用できます。ギャラリー・展示販売・教室・講座など、多目的に利用できるようにしています。奥の和室を使って、着付けや絵手紙教室などが行われています。夕方になると地元の子供たちが遊びに来たり、高校生が宿題をしに来たりもしています。



気づいて!!



絵:MARI

お知らせ

6月23日～29日は 男女共同参画週間です

県では、男女共同参画週間にあわせ、「とちぎ県民のつどい」を開催します。県内で男女共同参画推進の活動をする団体のワークショップや、記念式典・講演を開催します。

日時：平成22年6月27日(日)

場所：とちぎ男女共同参画センター「パーティ」

内容：10:00～12:00 ワークショップ

13:00～13:20 記念式典

13:30～15:00 記念講演「夢に向かって、落語に生きる」

講師/露の都(つゆのみやこ)

日本で第一号の女性落語家



入場無料

※講演の参加希望は、下記までお問い合わせください。
とちぎ男女共同参画センター(宇都宮市野沢町4番地1)
電話028-665-7706

編集後記

桜と雪の4月から、新人3人が加わって編集委員会はvol.20がスタートしました。今回は、子育てしながら仕事したいお母さんお父さんの手助けになればとマザーズコーナー・子ども課・教育委員会に取材に行きました。お役に立てただけらと思います。

編集/みいな編集委員会 発行/那須塩原市企画部市民協働推進課
編集委員/上野 宏美、左近 剛、柴 セツ子、手塚 祐子、濱口 三江、平井 あけみ
〒325-8501 那須塩原市共壘社 108番地2 TEL.0287-62-7019
mail: kyoudousuishin@city.nasushiobara.lg.jp